



須恵町議会だより 152号

須恵

sue 2005



6月定例会

主な内容

1億6,528万円一般会計
補正予算を可決!2

ここが聞きたい(一般質問)4

まちづくりはひとづくり12

町のリーダー(PTA連絡協議会会長にインタビュー).....14



暑さを吹き飛ばせ! (町立第二保育所)

町のリーダー 第14回 さん



須恵町PTA連絡協議会会長
田村 俊裕 氏

今年度は、須恵町PTA連絡協議会の会長も兼務ということで忙しく、充実した毎日をご過ごしております。

PTA連絡協議会とは どのような団体ですか。

須恵町の各種団体、施設などの代表者にインタビュー、今回は、須恵町PTA連絡協議会の会長さんです。

自己紹介を お願いします。

ふたご座のO型、四回目の年男です。藤浦区在住のスポーツアウトドア大好きの凝り性です。現在、須恵東中学校で二期目のPTA会長を務めさせていただいております。

須恵町の小学校三校、中学校二校それぞれのPTA組織の連携の為にその活動推進のために各学校の校長、PTA会長に事務局校の教頭の十名で役員会を組織しています。今年度は、須恵東中学校が事務局校となっております。町外のPTA、各種関係団体との渉外業務を行っています。また、町内五校のPTA活動の情報交換と連携

による効果向上を主目的におき、定期的に役員会交流会等を開催しております。今後の抱負を
今年度は「安全な環境づくり」のテーマのもと五校連携した活動を行っていききたいと思います。危険箇所調査とその対処要望、子ども一〇番の家など、環境面の改善はもとより、基本である保護者への啓蒙活動に力を入れていきたいと考えております。



須恵東中学校

高齢者が元気だ! 陸上百メートル走で九五歳の原口幸三さんが堂々の「世界新」(九五、九九歳部門)を出し、驚きと感動は全国を駆け巡った。
先日「宮崎マスターズ陸上競技選手権大会」に出場、小雨降る悪コンディションにもかかわらず、「超人」は走り抜け、記録は二秒〇四とオーストラリア人の持つタイムを一秒九七も上回った。原口さんは、六五歳から陸上を始めたというから驚く。
身長一五一センチ体重四二キロ、常に挑戦する姿勢が細身の体からじみ出ている。
超高齢化社会に向かっている今、原口さんの「偉業」は、勇気と希望を与えてくれる。
編集委員一同、常に読みやすい議会広報づくりに挑戦していく決意だ!
今村 桂子

編集後記

6月定例会 一般会計 補正予算 1億6,528万円 可決!



開会を宣言する長澤議長

平成17年第2回定例会は、6月16日から6月24日までの9日間で行われ、提案された14件の議案、報告1件、諮問1件、意見書2件、請願1件については、原案のとおり可決、承認されました。

なお、陳情3件については不採択となり、継続審査となっていた請願1件については、引き続き継続審査となりました。

歳入・歳出総額 71億4,128万円

補正予算

○一般会計(第1回)

一般会計補正額は歳入歳出それぞれ一億六千五百二十七万二千円を追加し予算総額は七十一億四千二百二十七万二千円になりました。

主なものは、福岡県西方沖地震により被害を受けた、一番田地区町有地

のり面補強工事請負費、戦没者忠魂碑・供養塔復旧工事請負費や、西原酒殿線道路改良事業費、須恵パーキングスマートインターチェンジ社会実験委託料、駐車場用地取得費、また類似公民館等補助金や運動公園人口門扉の修繕料などです。

(賛成多数で可決)
賛成十三：反対一

陳情

◇須恵町もDVD・CD・ビデオの貸し出し利用に関する陳情

町立図書館でのDVD・CD・ビデオの貸し出しを出来るものからお願いします。

陳情者 林 信生

(賛成少数で不採択)

賛成三：反対十二

◇須恵町と志免町の社会教育施設の相互利用に関する陳情

社会教育施設の相互利用について他町と協定を結んでほしい。

陳情者 林 信生

(賛成なしで不採択)

◇精神障害者の福祉手帳に関する陳情

精神障害者に対し、福祉タクシー初乗り料金券、一万円の福祉手当の交付等をお願いします。

陳情者 林 信生

(賛成なしで不採択)



須恵中学校一年生(七名)

総合学習の一環で町議会を訪問された

請願

◇須恵町と粕屋地区内の住民が粕屋警察署等管内において自動車運転免許更新の手續ぎが出来る事を求める請願

粕屋警察署等管内で自動車運転免許更新手續ぎ

の早急なる実現を求めるため、福岡県警察本部長に意見書を出していただくよう請願します。

提出者 小山田 英生

辻 賢一

田原 豊

園田 建士

中澤 一薫

高野 金作

山野 勝己

田村 俊裕

安河内 昌士

今村 桂子

合屋 伸好

(全員賛成で採択)

福岡県警察本部長へ送付しました。

意見書

◇分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書(案)

議員定数の自主選択・議会の機能強化・議会の組織と運営の弾力化等の措置を早急に講じ、分権

引き続き継続審査となりました。

◇閉会中の継続審査になっていた、旧東京ゼネラル(株)グラウンドを公用地として確保を求める請願については、その後の進展がなかったため、引き続き継続審査となりました。

◇住民基本台帳の閲覧制度の早期見直しを求める意見書(案)

国・政府に対し住民基本台帳法に「何人でも閲覧を請求することができ」と規定されている閲覧制度を、原則として行政機関等の職務上の請求や世論調査等の公益に資する目的に限定するなど、抜本的な改革を早急に講じるよう強く要望します。

提出議員 森 勝己

賛成議員 柴田 真人

(全員賛成で可決)

政府関係機関に送付しました。

時代に対応した新たな地方議会が構築されるよう強く要請します。

提出議員 合屋 伸好

賛成議員 百田 善廣

(全員賛成で可決)

政府関係機関に送付しました。

一般質問

ここが聞きたい!!

4人の議員が登壇!



答弁中の中嶋町長



藤石 豊 議員

最近の新聞テレビ等によるマスコミ報道は、学校現場を取り巻く事件や事故のニュースがほとんどで時代背景と教育のあり方を改めて考えさせられる今日この頃です。一番新しいところでは、山口県の県立高校の教室に同じ学校の生徒が手製の爆発物で起こした傷害事件で、学校教育関係者はもちろん、全国の人々に大変な影響を与えたシヨッキングな事件として報道されました。何か事件が起きた時

問 もう一度考えよう教育のあり方 答 教育施策要綱の項目を着実に推進していきます

問

は遅いのですが、今回は学校教育・社会教育・家庭教育の三位一体の取り組みの必要性を痛感したところです。これらを勘案して、須恵町の取り組み・考え方や対策をお聞かせ下さい。

答 東 教育長

今回の事件というのは、高校における特異な状況下での事件であり、このことで本町の教育指導が大きく変更されるとか、特別な対応策を講じるといったことは考えていません。

それよりも、「平成十七年度の須恵町教育施策要綱」のそれぞれに掲げている項目を着実に推進していくことが何よりも大切であると考えています。



平成17年度 須恵町教育施策要綱

次の時代を担う青少年を取り巻く環境は、必ずしも良好であるとはいえないと思っております。

だからこそ御指摘のように学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を自覚し、その役割と責任を果たすとともに、三者が連携して青少年の健全育成に取り組むことが何よりも重要であると考えています。

本町が取り組んでいる校区コミュニティ、これは地域住民が助け合い交流しながら、明るい住み良いまちづくり、地域づくりを目指している、そういう意味では、まさに三者の連携がなされているものではないかと確信しています。



今村 桂子 議員

問

介護保険が高齢者の尊厳を守り、自立支援を強化・具体化する予防重視型へと転換。改正では、要支援と要介護一の軽度者対象に新設の「新予防給付」と要支援・要介護になる前の高齢者対象に市町村が行う「地域支援事業」の二本立て。

筋力トレーニング、口腔ケア、栄養指導、転倒予防訓練など市町村設置の「地域包括支援センター」で来年度から実施しなければならない。

実施の方向性、施設・設備・器具等、実施訓練内容、ケア人材の育成、実施中のミニデイサービス

問 介護保険改正における町の取り組みは 答 社会福祉協議会を筆頭に取り組みます

答 中嶋 町長

ス・わくわくデイサロンの継続、急速に表面化している高齢者虐待の実態把握や防止策について質問します。

方向性・設置については、公正・中立・効率的に遂行するという観点



介護予防事業「わくわくデイサロン」

から社会福祉協議会を筆頭に考えていきます。施設・設備・器具等マシンの設置は考えていないし、実施訓練内容についてもこれからの課題であろうと思います。ケア人材育成については、現在実施している政区ミニデイサービス・わくわくデイサロン・福祉協議会で創設している小地域ボランティア、さらにはレクリエーションインストラクター養成



合屋 伸好 議員

問 指定管理者制度導入の検討は

答 現時点では採算性が合わないと思われます

問 景気が低迷し回復のきざしを心配する中、三位一体の改革が進み、先の見通しもつかない今日、地方自治体は住民サービスの維持に頭を抱えているのが実情です。歳入を上げる努力、歳出を下げる努力に加え、数々の工夫が検討・実行されています。その選択肢の一つに、一昨年に制定された「指定管理者制度」の導入が考えられます。



須恵町文化会館「アザレアホール須恵」

今、本町においては市民のサービスあるいはそういう指定管理者が参入してきても経営上成り立たないのが明らかです。方針が平成十八年九月までに決まるということですので、それ以降も検討して良いわけでありますので、幼稚園・保育所一元化等そういう問題の中で動向を見ながら検討していきたいと思っております。

結論として現時点で須恵町には指定管理者が参入してくるような施設はないということです。

問 景気が低迷し回復のきざしを心配する中、三位一体の改革が進み、先の見通しもつかない今日、地方自治体は住民サービスの維持に頭を抱えているのが実情です。歳入を上げる努力、歳出を下げる努力に加え、数々の工夫が検討・実行されています。その選択肢の一つに、一昨年に制定された「指定管理者制度」の導入が考えられます。

答 中嶋 町長 アザレアホールが想定されるかもしれませんが、座席数から見ても採算性が合わないと思います。須恵町全体で十数か所の施設がありますが、それを全部管理あるいは清掃という形で指定管理を

問 介護予防の取り組みは

答 国・県の具体的な方針を踏まえながらやっていきます



森 勝己 議員

問 介護保険制度は、基本理念である高齢者の自立支援・尊厳の保持を基本としているが、改革法案を、二月八日に閣議決定し十七年通常国会に提出されています。介護認定者数と介護給付費が急激に上昇していますが、十七年度では七百二十億円が見込まれています。須恵町の現状と十七年度の推移、改正案の主なポイントで予防重視型への転換、施設給付の見直し、新たなサービス体系の確立、サービスの質の向上、スクリーニングで介護認定された方とのトータルを本人にどのよう

答 中嶋 町長 須恵町で介護認定者数は七百十八人で、現行の要介護の方は百四十六人、要介護一の方が二百六十一人おられます。スクリーニングの対象者（要支援・要介護状態に陥るおそれのある方）は、高齢者人口の五パーセントから選定されます。新予防給付の創設ということで、特に訓練内容については、高齢者が筋力アップすることについては不可能で、逆に弊害の方が多いため、逆で、持続させるといって、器具等使用せず、太極拳あるいはヨガといったものがベターかと思えます。施設給付費の見直しについて、低所得者に対しては補助給付をします。新たなサービス体系の移行については、国・県の具体的な方針が示され

問 国民健康保険証カード化の推進は

答 安部 住民課長 国民健康保険証のカード化については、今まで原則一世帯に一枚配付していた保険証を一人一枚配布することにより常時携帯でき、一世帯の家族の方が同時に別の医療機関で受診できることや旅行等、あるいは学生等に非常に利便な点があります。その反面、発行枚数が増えるとともに紛失等による事故等も発生しますし、費用が伴います。実施にあたっては幾つかの問題点もあることから、国保連合会、近隣市町村や医師会等との連携を図りながら、被保険者の利便性の向上を図るため、カード化に向けて課長会並びに係長会においてさらに検討していきます。

問 国民健康保険証のカード化の推進は

答 中嶋 町長 須恵町で介護認定者数は七百十八人で、現行の要介護の方は百四十六人、要介護一の方が二百六十一人おられます。スクリーニングの対象者（要支援・要介護状態に陥るおそれのある方）は、高齢者人口の五パーセントから選定されます。新予防給付の創設ということで、特に訓練内容については、高齢者が筋力アップすることについては不可能で、逆に弊害の方が多いため、逆で、持続させるといって、器具等使用せず、太極拳あるいはヨガといったものがベターかと思えます。施設給付費の見直しについて、低所得者に対しては補助給付をします。新たなサービス体系の移行については、国・県の具体的な方針が示され

委員会レポート 建設産業委員会



道路改良される内原～大谷線

西原～酒殿線 道路改良工事
本路線は、都市計画道路整備として一昨年度より用地取得に取りかかり、今年度は三ヶ年工事の最終年度にあたります。工事量について、工事長三四七・五メートル、工事は大きく分けて土木本体工事、信号機設置工事、照明灯設置工事、附帯工事が予定されています。事業費は、一億一千二百万円、財源内訳として、国庫補助金三千八百五十万円、一般財源七千三百五十万円です。

工事

内原～大谷線 道路改良受託事業

本路線は、ごみ処理施設クリーンパークわかすぎのアクセス道路として、歩行者の安全および交通の円滑を図るものです。平成十四年度より用地取得に入り、平成二十年までの七ヶ年での事業計画完成が予定されています。本事業は、二工区に分けて施工をし、一工区についての工事量は、工事長二一八・五メートル、主な工事は排水工、擁壁工、塗装工、交通安全施設等が予定されています。二工区についての工事量は、工事長二六一・六メートル、主な工事は排水工、擁壁工、塗装工、交通安全施設等が予定されています。

(全員賛成で可決)



樹木粉碎機の説明を受ける建設産業委員会

視察

問

樹木粉碎機を購入した目的は

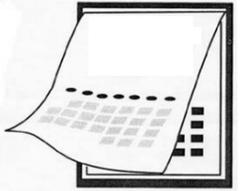
答 平松 産業振興課長

当町は自然教育林審議会等の設置など次世代へ

須恵町の素晴らしい自然環境を継承すべく、森林管理並びに公園管理など積極的に取り組んでいます。自然保護とは放置することが自然環境を守るも

のではなく、然るべき管理を行うことよって保全されています。当町では産業振興課が森林管理と公園管理を行っています。杉・檜・竹等の間伐材は山林内に放置した状態が大半を占めていました。これらの廃材を山の肥料として、いち早く還元するため、また災害時の倒木流出による二次災害防止の観点から、樹木粉碎機を購入しました。また、破碎したチップは試験運転の結果、入浴剤や玄関・トイレの消臭などに効果があることがわかりましたので、町民の方々に無償でご提供できればと、準備に入っています。

委員会レポート 総務文教委員会



図書館運営方針

問 須恵町立図書館の運営方針は

答 世利 図書館長

現在、教育委員会に諮問中で、来る九月の教育委員会議で確定する予定です。その概要は次のとおりです。

- 一、基本方針
- 二、目標とする図書館



図書館内の様子

- (一) 町民の求める資料を確実に提供できる図書館
- (二) 文字・活字文化を大切にし、その振興をはかる図書館
- (三) 須恵町の歴史・文化を知る拠点として郷土資料の収集・保存・提供に努め、未来へ継承していくことのできる図書館
- (四) 子供たちへのサー

- ビスを積極的に行う図書館
- (五) 高齢の方や障害を持った方たちにとって思いやりのある図書館
- (六) 住民と図書館員が共に創り、育ていく図書館
- (七) 学校図書館、公共図書館等と連携を密にし、相互に協力する図書館
- (八) 町の実態に合わせた資料の収集・保存・提供ができる図書館
- 三、図書館サービス
- (一) 子供たちへのサービス
- (二) ヤングアダルトへのサービス
- (三) 大人へのサービス
- (四) 図書館利用に障害を持った方へのサービス
- (五) 郷土資料・行政資料サービス
- (六) 調査研究へのサービス
- (七) 視聴覚資料のサー



ビデオを館内視聴することもたち

- ビス
- (八) その他のサービス
- 四、図書館職員の任務と大きく四つの柱で方針を立てています。基本方針として、生涯学習推進の町である、須恵町に住むすべての人が気軽に親しみの持てる図書館を目指します。「知りたい」「見たい」という個人の学習ニーズに応え、生涯にわたり学び続けることができるよう応援し、暮らしに役立つ図書館として、また読書が個人の楽しみの一つになるよう、常に新鮮で適切な資料構成を維持・充実させ、図書館が本

と人との橋渡しとなるよう努めます。

問 ビデオ等の貸し出しについての方針は

答 世利 図書館長

視聴覚資料(DVD・ビデオ・CD等)のサービスということについては、メディア等の普及に伴い、話しことばの乱れや文字が正しく書けないなど、ことば(文字)に対する意識の低下が国民的な課題となっている一方、過度な映像情報の受容により、心身への悪影響も指摘されています。このような現状を踏まえ、当館としては活字図書に重点をおいた図書資料の充実を努めながら、可能な限り視聴覚資料の収集・提供に努めます。貸し出しについては、今後市町村合併等も視野に入れながら検討することとし、現段階では館内視聴のみとします。

委員会レポート 環境福祉委員会

爪跡

2005.3.20
福岡西方沖地震



審査

問 補正予算に戦没者忠魂碑・供養塔復旧工事とあるが、被害の状況は

答 吉松 福祉課長 「福岡県は地震が少ない」との意識を覆す三月二十日の西方沖地震でした。

須恵町ボランティアセンター横に戦没者の御霊をおまつりしている忠魂碑と供養塔がありますが、震度五強の地震により、その忠魂碑と供養塔に亀裂・傾きが生じ、それを支えている土台にも被害を及ぼし、前面の燈籠は崩壊状態にみまわれました。

その後、余震が相次ぎこの状態では二次災害の恐れが懸念されたため、取り急ぎ忠魂碑および供養塔を撤去しました。

この度、これを復旧するための補正予算を計上し、承認後六十四日間の工期の中で復旧に取りかかる予定です。

敬老祝金の見直し

国は厳しい財政の中で「三位一体の改革」「医療費制度改革」「介護保険制度改革」等、様々な改革を進めています。

市町村においても財政のひっ迫が余儀なくされ、また市町村合併を視野に入れた他町の動向を踏まえ、将来のまちづくりを見据えた体制を構築する必要があります。

このような状況の中、ご苦労された人生の先輩方に敬意を表し、敬老祝金が支給されていましたが、昨年より当委員会と区長会代表並びに行政とで検討を重ねてきた結果、

- ◆七〇歳〜九十九歳、一律五千円と千円相当の福祉流通券
- ◆百歳以上三万円と千円相当の福祉流通券
- ◆各区の敬老祝賀会補助として、対象者一人につき千円を補助するという見直しを答申しました。

諸般の事情をご理解いただきますようお願い致します。

議員表彰

本会議の最終日に議場において、議員表彰の伝達式が行われました。

表彰されたのは次の方です。

柏屋地区議長協議会

表彰一〇年

- ◆長澤 誠司 議員
- ◆藤石 豊 議員
- ◆緒方 義人 議員

長澤誠司議員は、町議会議員、藤石豊議員は、町議会副議長で総務文教委員会委員、緒方義人議員は、建設産業委員会委員および広報特別委員会委員長としてそれぞれ要職に就かれています。



左から、緒方 義人 議員、長澤 誠司 議員、藤石 豊 議員

多年にわたり、町村議会議員として自治振興発展に貢献されたための表彰です。

今後も、経験を生きかされて夢のある「町づくり」「地域づくり」にご尽力いただきたいと思います。

6月議会を終えて



長澤 誠司 議長

今議会は十四案件が提案され、全て原案のとおり可決されました。

主なものとしては、工事関係で西原〜酒殿線（ぼた山横）道路改良事業一億二千二百六十八万円、内原〜大谷線（須恵東中学校下、守母公園沿い）道路改良受託事業一億三千九百五十万円、先の福岡西方沖地震被害により町有地一番田法面補強工事四百八十万円、戦没者忠魂碑・供養塔復旧工事三百万円、その他人

事案件、条例の一部改正などでした。

また本年は、農業委員会委員の改選の年にあたり任期が七月十九日に満了するに伴い、議会推薦の農業委員について全員協議会を開催しました。

議会サイドの農業委員の在り方として、議員選出の委員一名削減案を提案しましたが、十四人中（欠席一名）賛成五名、反対八名と意見が分かれました。

議会改革を推進

今、各自自治体は地方分権の時代を迎え、ひっ迫する財政状況の中で国からの権限移譲等により、今まで以上に自らの創意工夫、責任を持って行政運営をしていかなければ

なりません。

また急速な社会変化に伴い住民ニーズは複雑・多様化しており、旧来の行政システムでは対応が難しくなっています。

我々議会としても同じことが言え、長期にわたり保たれてきた制度と運営は、それだけ歴史の重みがあり良いのですが、これからは時代に即した議会制度の構築・改革が求められます。

我々はこのような状況を踏まえ、改革ができるところは改革を進め、なお一層の住民の視点に立った議会運営に心がけていきたいと思えます。

今後とも町民皆様のご理解・ご支援をよろしくお願い致します。

介護保険制度

今回の介護保険制度改革案については、六つの目的に向けた提案、そして六つの改正の柱が出ており、今後自治体の利益をはじめ、事務に大きな影響を与えることは必至であります。

私もが連合を組んでいる福岡県介護保険連合の方針として、新介護予防ケアプラン及びサービスについて、日常生活圏の設定、地域包括支援センターの設置の三点に

ついては、平成十八年四月から一斉にスタートするという考え方であります。

したがって、現在所管課および関連する課、機関等で方向性あるいはサービスの対象となるものの目標数値を試算中であります。

今回の制度改革案は、高齢者の自立支援を目的としていますが、厚生労働省・広域連合ともに、増え続ける介護給付費、いわゆる医療費の抑制が

最大の課題であると思われれます。

本町としましては、今後とも国・県の施策にとらわれることなく、須恵町の条件に合った須恵町独自のものをつくり上げていきたいと思っております。

暴力を許さない

柏屋警察署では、対行政暴力及び対民事に關しても暴力的な言動がある場合は、検挙を含め積極的に関与するという強い方針で臨むということになります。

柏屋地区八市町におきましては、柏屋警察署と一丸となつて行政や住民に対する暴力的行為を許さないまちづくりに取り組んでいく確認を得たところです。

本町としましては、柏屋警察署と密に連絡を取り、同様の方針で取り組んでいく所存であります。

町長報告



中嶋 裕史 町長

収入役

任期満了による収入役に稲永張美氏（城山区・六〇歳）が再任されました。

議会最終日において、「これまで四年間、収入役としての職務を果たすことができたのだろうか」と反省していますが、議決をいただきましたのを機会に気持ちを新たに

して、また責任の重さを自覚して全力で職務に取り組む覚悟です。」と挨拶されました。

任期は、平成二十一年六月三十日までです。



稲永 張美 収入役

固定資産評価審査委員会委員

今泉豊寿氏（甲植木・六二歳）が町固定資産評価委員会委員に選任され、議会の同意を受けました。

任期は、平成二十年六月三十日までです。



今泉 豊寿 氏

人権擁護委員

安河内義子氏（上須恵区・五八歳）が人権擁護委員への再任の推薦があり、議会より答申することに決定しました。

任期は、平成二十年九月三十日までです。



安河内 義子 氏

農業委員会委員

任期満了に伴う須恵町農業委員会委員（議選出二名）に、稲永信英議員、三角良人議員が推薦されました。

任期は、平成二十年七月十九日までです。



稲永 信英 氏



三角 良人 氏

その他の議案

- 税条例の一部を改正する条例の専決処分
- 平成十六年度一般会計補正予算（第七回）の

教育行政報告



東 好男 教育長

「子どもは社会の宝」であり、「社会全体で子どもを育てていく」ことが大切であると考えます。

教育委員会としましては、昨年度策定された長期的な視点に立った「須恵町次世代育成支援対策



猛暑の中、練習に励む野球部員（東中学校）

行動計画」に基づき、関係各課と連携を図りながら、その具現化に取り組んでいきます。

児童虐待については、現在、地区担当課長会でその対応やネットワークについて児童相談所や柏屋保健福祉環境事務所と連携をとりながら検討を行っています。

幼・保一元化につきましては、今年度中には提言できるような審議会での検討を進めてもらっています。

「まちづくりはひとづくり」であり教育はその根幹をなすものです。「いま必要なことは何か」「須恵町だからこそできることは何か」を見極め、須恵町の特性を生かしながら、将来を担う青少年の健全な育成を図るため、また、「生涯学習の町づくり」を推進していくため、努力していきます。

専決処分

- 平成十六年度国民健康保険特別会計補正予算（第三回）の専決処分
- 平成十六年度老人保健特別会計補正予算（第二回）の専決処分
- 平成十六年度公共下水道事業特別会計補正予算（第四回）の専決処分
- 平成十六年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第四回）の専決

処分

- 須恵町立幼稚園授業料の減免に関する条例の一部改正
- 福岡県自治振興組合規約の一部改正
- 福岡県市町村災害共済基金組合規約の一部改正
- 工事契約の締結について慎重審議が行われ、全員賛成で可決されました。
- また、三月定例会終了

後の閉会中に活動がありました。

- 須恵町外二ヶ町清掃施設組合議会
- 志免町・須恵町・宇美町広域行政調査特別委員会
- および報告第一号として、
- 財団法人須恵町開発公社の経営状況を説明する書類について
- がそれぞれ報告されました。



広報特別委員会
委員長 緒方 義人
副委員長 森 勝己
委員 今村 桂子
委員 長澤 誠司

傍聴席から見た議場